

わくわく交流活動2025

大人と子どもが一緒にする活動がワクワク楽しい

* 活動事例報告 活動実績報告 *

わくわく交流活動とは

地域・学校・家庭が 子どもたちの豊かな成長と学びを支えるために
連携・協働して行う活動のことです 『地域学校協働活動』と呼ばれます

学校の授業や生活でのサポート・放課後子ども教室・地域未来塾・

地域で子どもたちが参加する活動のことです

2025 地域学校協働活動

潮見小学校

産官学連携

国道植栽



国道植栽



国道美化環境活動

1年に2回 国道沿いに 学校・育友会・町内連絡会・
国土交通省・企業との連携でおこなっています
植栽後は 地域の方も協力して水やりをしながら草花を大切に
育ててくださっています

いのちを育む・地域とのつながり・環境美化
—たくさんの意義をもつ活動が20年も続いています

2025 地域学校協働活動

皆瀬小学校

放課後子ども教室

逃走中！



＊ 地域の方・保護者・中学生も駆けつけて
小学生と一緒にグラウンド中を駆け回る！
＊ サングラスに黒のスーツのハンターが追いかけて来る！
＊ 走れ！逃げろ！つかまった！

2025 地域学校協働活動

金比良小・西地区 サマースクール

かもめの教室

2日目ー福祉学習（高齢者体験）・いきいきサロンと交流

1日目ー学習・工作ペットボトルロケット作り・
ロケット飛ばし大会



3日目ー工作（アイスの棒で何作る？）

西地区自治協議会（子育て部会）主催

夏休みの子どもたちの居場所づくり

～宿題の手伝い ・ 地域の方との交流 ・ 高齢者との関わり ・

創意工夫する工作～ たくさんの学びとつながりが見られた活動でした



2025 地域学校協働活動

地域未来塾

放課後学習支援活動



開催校ー 「金比良小」 「光海中」 「小佐々中」 「早岐中」
地域とともにある 学びとつながりの場

【学びに向かう力】



基礎学力の向上、
学習の意欲向上、
自習・習慣化

【人とつながる力】



挨拶、交流、社会性や
コミュニケーション能力の醸成



集中



質問

あいさつ



目標



2025 地域学校協働活動 日野小学校 学校運営協議会

あいさつ活動

CS目標

ふるさと日野を愛し 自慢できる子の育成

あいさつ協力隊

あいさつは 家庭で
地域で 学校で 大人から

日野小コミュニティースクール



あいさつ協力隊 🐻



小学生と中学生が
ポスターを作成しました
掲示板・公民館・商店等に
掲示しています



あいさつは
家庭で 地域で
学校で 大人から

学校運営協議会で話し合ったことを
地域・学校・家庭みんなで共通実践へ
地域の人たちのつながりを生む活動です

令和7年度
活動実績報告



地域学校協働活動参画状況・目標達成度

延べ参画人数
7,009人

地域学校協働活動
推進員
49名

活動回数
1,792回

地域学校協働活動
については
ホームページで
確認してね

※地域学校協働活動の目標達成度

地域学校協働活動＋放課後子ども教室・地未来塾
954回 ＋ 755回 ＋ 83回

地域学校協働活動 重点評価項目	目標値	R7実績	達成率	評価
1. 地域住民・ボランティア 参画者数 (CS設置17本部および放課後子ども 教室設置校 24校)	8,000 人	7,009 人	87.6 %	B 要改善
2. 地域学校協働活動推進員の配置数 (放課後子どもプランコーディネーター 含む)(対象校70校)	70 校	49 校	70.0 %	B 要改善
3. 児童生徒・保護者・地域の満足度 (学習支援教室) (対象校4校)	90 %	85.3 %	94.8 %	A 順調

☆R7年度活動の成果とハイライト

- ・平成29年度に学校運営協議会及び地域学校協働本部を3校を設置し、以降も継続的に規模を拡大している。(令和7年度は22校・県の目標はR10年度に50%を超える)
- ・令和7年度の地域学校協働活動の参画者数は、目標には及ばなかったものの、CS設置校の増加に伴いゆるやかに持続・拡大していけると期待している。
- ・本市が抱える課題としては、CS(コミュニティ・スクール)導入校は増加しているものの、各地域での認知・周知度が低く、取組が広がっていない点である。また、参画者の拡大に向けては、今後も継続して取り組んでいく。
- ・令和8年度に向けた重点事項としては、学校運営協議会と地域学校協働活動のさらなる一体的推進を掲げて、人づくり・町づくりに取り組んでいく。

評価
Sー達成
Aー順調
Bー要改善
Cー要努力
Dー再検討

